ようこそ庄内町へ！

地域おこし協力隊

立谷沢川流域から地域おこし隊

attract curator

アトラクトキュレーター※

富樫　一仁（かずひと）さん

★撮影場所
北月山荘内　お食事処月うさぎ

2月1日から着任した、鶴岡市鼠ヶ関出身の富樫さんは、前職はフレンチの料理人！立谷沢川流域の雄大な自然を生かした誘客促進と地域活性化を目指す協力隊員として、北月山荘を拠点に活動していきます。

Q 地域おこし協力隊に応募したきっかけは？

平成22年から新潟県でフランス料理の店を経営していました。昨今のコロナ禍は飲食業界に与える影響も大きく、自分も店を運営していくことに固執せず、地域の役に立つ仕事や、自らの手でブランディングや特産品開発などを行いたいと考えていました。

仕事を変えるならば心機一転、新潟県から離れてやってみたいと思ったときに、庄内町での協力隊募集を見つけ、食に関するミッションもあり、力を発揮できるのではないかと思い応募しました。妻も同じ業種で働いているのですが、人のつながりを作っておいでと、快く送り出してくれたことも後押しになりました。

Q 庄内町に来てみてどうですか？

地元と同じ庄内地域で、帰ってきたなと思った部分もありましたが、改めて「水」の美味しさに驚きました。水が美味しいところは食べ物も美味しいことを職業柄知っていたので、食が豊かな土地なんだなと感動しました。

それから、庄内町に来て1日目、お風呂が凍って使えなかったことが衝撃でした。最初に洗礼を浴びたので、あとは良いことしかないのでは（笑）

Q どんな活動をしていきたいですか？

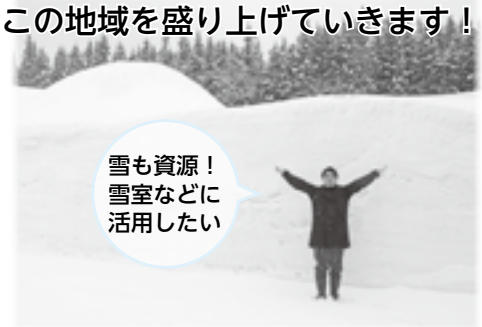
料理人ということもあり、「食」で地域おこしをしていきたいと思っています。私は出身地である海側の食材には詳しいのですが、山や川の食材が弱い部分だと思うので、庄内町の美味しいものを見つけるうちに、弱みを強みに変えられるくらい詳しくなりたいですね。魚料理が得意なので、川魚を使った料理を作りたいです。

実はあまり身体を動かすのが得意ではないのですが、地域の人たちと協力して、山歩きなどしたいですね。型にはまらない活動ができるのが協力隊の良いところだと思うので、いろいろなイベントを企画していきたいです。

Q プライベートで楽しみたいことは？

北月山荘を含め県内の温泉に入りたいですね！高校生まで住んでいたとはいえ、新潟県生活の方が長くなってしまったので、もう一度庄内地域全体を知りたいなと思っています。妻が日本酒のソムリエなので、美味しいお酒を飲みに連れていきたいです。

庄内町とつながった縁を大事にこの地域を盛り上げていきます！



※人を呼び込む、魅了するという意味の「アトラクト」とモノ・コトの情報や意味を捉え直し、新たな価値を創造する（人）を示す「キュレーション（ター）」をかけ合わせた造語